

目指す学校像	124年間の永い伝統に培われたまじめな校風を基調として、豊かな教養、確かな学力とモラル、マナーを身につけた国際人を養成する。そのため心身ともに健全な人間、自らの個性や可能性を発見し自立する人間の育成を目指す。
重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生徒一人ひとりの学習意欲を高め、学力向上を図る。 2. 委員会活動や学校行事、クラブ活動等を通して、主体的に考え行動できる生徒を育む。 3. 一人ひとりの職業観を育て、自分の将来に対する能動的な態度と姿勢を育てる。 4. 規則正しい生活習慣と本校生にふさわしい生活態度を確立させる。 5. 生徒・保護者・教員の信頼関係を築き、特に保護者との連絡を密にする。

達成度	A	ほぼ達成	(8割以上)	学校関係評価者 教職員25名 保護者10名
	B	概ね達成	(6割以上)	
	C	変化の兆し	(4割以上)	
	D	不十分	(4割未満)	

※ 番号欄は重点項目の番号に対応している。

学 校 自 己 評 価						学校関係者評価		
令和2年度 目 標			令和2年度評価 (実施日令和3年3月19日)			実施日 令和3年4月15日		
番号	現状と課題	評価項目	具体的な方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	教員の研究授業(アクティブラーニングを含めた)が教科毎に行われ、授業改善に努めている。生徒は、授業に集中できている。また、家庭での学習が記録され、振り返ることができるようになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業改善の取組 ・学習の習慣化 ・学習への姿勢 ・学力の向上 ・iPadでの発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒がわかる授業、できる授業を展開するために具体的に授業を工夫する。 ・家庭学習の成果を実感できるようにホームルームテストの内容を厳選する。 ・学習の記録を行い、常に振り返り、自分の課題を発見し改善する。 ・iPadでの発表等主体的な授業を取り入れて具体的に指導する。 ・模試の結果が励みになるような体験を重ねる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員間の教科打ち合わせ状況や研修状況 ・生徒の授業での反応 ・提出物の提出状況 ・小テストやWEBテスト等の結果 ・学習の記録状況 ・各種試験の取り組み状況や結果 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研究授業が行われ、講評をもとに授業改善に取り組んでいる。 ・全体的に、生徒は前向きに授業を受けている。 ・学習の記録が、記録ノートやiPadできちんと記録され、振り返ることができるようになっている。 ・教師が生徒の学習記録をよく把握して適切な指導を行っている。 ・iPad使用の発表を組み込んでいる。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒自らが課題を見つけ、自分で解決する体験を積み重ねる。 ・大学進学への講演会説明会を設け、将来への目的意識を明確にする。 ・学習計画に各自が模試を位置づけ取り組むよう生徒に働きかける。 ・今後の休校の長期化に備えて、Zoom授業配信等のICT環境をより整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成績をClassiで確認でき子どもの状況がわかるのは良いと思う。 ・Classiで授業プリントを確認出来るのは欠席したときに助かる。 ・Classiで質問できるので質問しやすいようだった。 ・リモートの授業態勢を整え、次の感染症の流行に備えてもらいたい。 ・タブレットの持ち帰りは学習に反映している反面、使用時間が長くなった。
2	委員会活動で生徒が、活動計画や目標、役割分担などを主体的に決定し、具体的な提案や発表を行なっている。学校行事や部活動においても、一人ひとりが主役となる取り組みができています。	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動(生徒会活動) ・行事への取り組み状況 ・部活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を持って取り組み、一体感や充実感・達成感を味わせる。 ・生徒自ら課題を発見し自分たちで解決する体験を積む。 ・教師が取り組みへの具体的な評価を毎回行う。 ・各大会の目標を設定して自覚的に取り組むように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が目標を持って主体的にかかわっているか。 ・生徒が達成感や充実感を持てたか。 ・クラスのまとまりが生まれたか。 ・周りへの感謝の気持ちが培われたか。 ・各大会実績 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に委員会を開き活動内容について議論している。 ・行事ごとにクラスのまとまりが前進している。 ・合唱祭は今年は中止になった。 ・多くの大会が中止になったが、県大会に出場した運動部数は4、関東大会では運動部1、文化部1、全国大会はバトン部が6位入賞であった。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・行事や活動ごとの振り返りを徹底し、課題や教訓を引き出す。 ・各委員会での課題をそれぞれ発見し、自ら解決策を模索する力を育てる。 ・意見の違いを乗り越えて、お互いに合意できる場所を見出す能力を育てる。 ・一人ひとりが主役であるという意識を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の行事の実施予定を教えてほしい。 ・英語校外講習中止の代わりにの講習を実施してほしい。 ・コロナ禍だからと理解はしているが、モチベーションが下がってしまうので、行事などが安心して出来るようになってほしい。
3	現在関心や興味のある学問や将来の職業について、具体的な目標を持っている生徒もいるが漠然とした状態の生徒も見られる。	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の目標を持っているか。 ・職業調べに対する姿勢と関わり方 	<ul style="list-style-type: none"> ・関心を持っている事柄や興味のある事柄について自分で整理し、まとめる。 ・職業調べや保護者の職業講演会、卒業生の職業観などを通して職業への関心と理解を深める。 ・生徒自身が職業の適性を考え目標を持つ。 ・ベネッセの進路サポートに継続的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の感想文 ・アンケートなどを通しての生徒の取り組み状況 ・目標が明確になっているか。 ・目標に向かって努力しているか。 ・進路探求ノートに取り組み、仕事・学問ムックを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味や関心を持って講演会等に参加している。 ・生徒の職業観は、様々な体験を通して視野も大きくなり少しずつ変化している。 ・各自が将来の目標や自身の適性と向かい合うことによって、新しい自分を発見している。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の目指す職業への適性について、周りの意見を受け止めて自分を見つめさせる。 ・あらゆる機会を利用し、目指す職業への関心を育み、自ら積極的に調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中高一貫校なので、高校のコース選択について知りたい。 ・高校主催の大学出張講義などを中学生にも案内してほしい。 ・大学に進学したばかりの卒業生によるZoomでの講演があるなど、一貫校ならではの企画が多く、貴重な経験となった。
4	生徒の身だしなみは概ねきちんとしている。ほとんどの生徒が挨拶をするが、小さい声で挨拶をする生徒も見受けられる。また、行事や部活動にも積極的に参加しており、欠席が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみがきちんとしているか。 ・挨拶ができるか。 ・学校が生活の中心になっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみや挨拶については、校風として自然にできるように指導する。 ・ほとんどの生徒は、勉強や行事、部活動を中心とした生活を送っている。 ・勉強や行事、部活動に積極的に参加できる環境づくりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみがきちんとして整っているか。 ・自分から元気よく挨拶ができる。 ・規則正しい生活を送っているか。 ・3年間の皆勤率 	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみは概ねきちんとしている。 ・挨拶については、ほとんどがきちんとしてできているが声が出にくい。 ・卒業生の3年間の精皆勤率は25%である。 ・生徒は全体的には、4月5月の休校中も規則正しい生活をしている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶に関しては、いろいろな場面で、自分から明るく、大きな声を出せるように指導する。 ・起床時間、家庭学習時間、就寝時間を固定した生活習慣を確立させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中間服・夏服着用期間について着用期間を長くとしてほしい。四季とは関係なく早くから暑い日が続く事が多く、熱中症の心配もある。 ・休校中の心配は子どもの精神面だった。定期的に先生と電話で話す、葉書を書く等のコミュニケーションを希望する。 ・教材が重いので、今後リュック型の通学かばんも検討してほしい。
5	開かれた学校を旨とし、生徒・保護者との信頼関係を築くために努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の開放状況 ・情報公開について 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会や授業参観を学期ごとに実施。 ・文化祭は中止、体育祭は学年ごとに規模を縮小して無観客で実施した。 ・HPを活用した情報公開や小学生保護者向けの見学会や説明会を実施している。 ・保護者からの質問や意見をうけとめ、具体的な対応を通して信頼関係を築く。 ・担任と生徒との面談、担任と保護者との面談を実施する。 ・Classiの保護者グループを開設し、活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の参加状況一般の来客数 ・学校見学会や入試説明会の参加数 ・HPの内容及び更新 ・保護者からの質問や意見、要望苦情等 	<ul style="list-style-type: none"> ・受験者、入学者が増加している。 ・オープンスクール、学校見学会、入試説明会で前年より参加者が増。 ・HPで、行事や部活動の実績、教科学習等を積極的に発信している。 ・意見や要望等については、真摯に受け止め対応している。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・行事は、今年度は中止が多かったが、盗撮などに対して、セキュリティ面の強化は継続する。 ・HPで随時本校の教育実践を更に発信する。 ・更新回数や内容の充実を図る。 ・保護者が求める情報を的確かつ迅速に発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会の感染症対応を徹底してほしい。 ・Classiの保護者へのお知らせは助かるが、配信時間を考えてほしい。 ・親の言うことはなかなか聞き入れない年齢でもあるので、先生方が熱心に子どもたちに声がけてくださることが本当にありがたい。 ・いつも熱心なご指導を賜り感謝している。 ・頑張っている娘を見て星野学園中学校に入学させてよかったと感じている。